

笠松町役場

国体柔道 予選へ闘志

神鳥さん^(松波病院)、杉浦さん^(愛知大) 決意



大会での活躍を誓った神鳥剛さん(右から2人目)と杉浦冬唯さん(右端)ら＝笠松町役場

柔道の国体東海地区予選会(8月22日・静岡県)に、成年男子(団体)の県代表メンバーとして出場する松波総合病院(笠松町)柔道部の神鳥剛さん(23)＝同町＝と、愛知大4年の杉浦冬唯さん(21)＝岐阜市＝が、同病院の松波英寿理事長らと同町役場を訪れ、古田聖

人町長に意気込みを語った。

2人は7月の県体重別選手権で好成績を挙げ、県選抜メンバーに選ばれた。予選会は国体開催地の三重県を除く、東海地区3県の代表が出場1枠を争う。大将を任される神鳥さんは「(成年男子では)県は

しばらく国体に出ていないので、是が非でも優勝したい」、来年春、同病院に就職する杉浦さんは次鋒を務め、「高校3年生の時以来の国体出場を目指して頑張りたい」とそれぞれ決意を語った。

古田町長は「町として大変名譽なこと。2人とも県

の柔道界を引っ張っていく存在になってほしい」と激励した。
(長尾剛次)